

N8151-105/125 及び N8160-84A RDX Utility 1.57 インストール手順

Rev. 1.1

RDX 装置をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は、N8151-105/125 内蔵 RDX 及び N8160-84A 外付 RDX の RDX Utility 1.57 インストール手順について記載しております。

1. 概要

N8151-105/N8151-125 及び N8160-84A RDX の RDX Utility を “1.57” に更新します。

Windows 環境で RDX 装置をご使用され、RDX Utility が “1.57” より古い（数字が小さい）場合、本作業を実施してください。

2. 変更内容

RDX Utility “1.57” には以下の修正が含まれております。

- ・ N8153-10（3TB カートリッジ）のサポート追加
- ・ イベントログの記録改善

3. 必要部材

本手順書に加え、以下の部材があることを事前に確認してください。

使用環境	必要部材	ファイル名
Windows	RDX Utility1.57 ※1	setup.exe, InstalIRDX.exe, Autorun.inf

表 1 必要部材

※1: RDX Utility はインストールが必要となります。
管理者または管理者権限ユーザでログインして作業してください。

4. 実施手順

4-1. 事前準備

RDX Utility1.57 のインストールを実施する前に以下の作業を実施してください。

4-1-1. カートリッジの取り出し

RDX 装置からカートリッジを取り出してください。

4-1-2. バックアップソフトウェアや RDX 装置に関するサービスの停止

バックアップジョブ、バックアップソフトウェアのサービス、その他 RDX 装置にアクセスする可能性のあるサービスは全て停止してください。

4-2. RDX Utility1.57 のインストール手順

作業するには、システムに**管理者**または**管理者権限ユーザ**でログインしてください。

以下に Windows Server 2012R2 システムで実施した例を示します。

本書でインストールする“RDX Utility”はバージョン“1.57”です。

古いバージョンを既にインストールされていた場合は、事前にアンインストールが必要です。

4-2-1. RDX Utility の確認

アプリの一覧に以下のように“RDX Utility”がインストールされているかを確認します。

“RDX Utility”が無い場合は、4-2-2に進んでください。

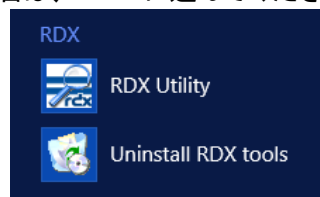


図 4-2-1

図 4-2-1 の“RDX Utility”を起動します。メイン画面が表示されます。

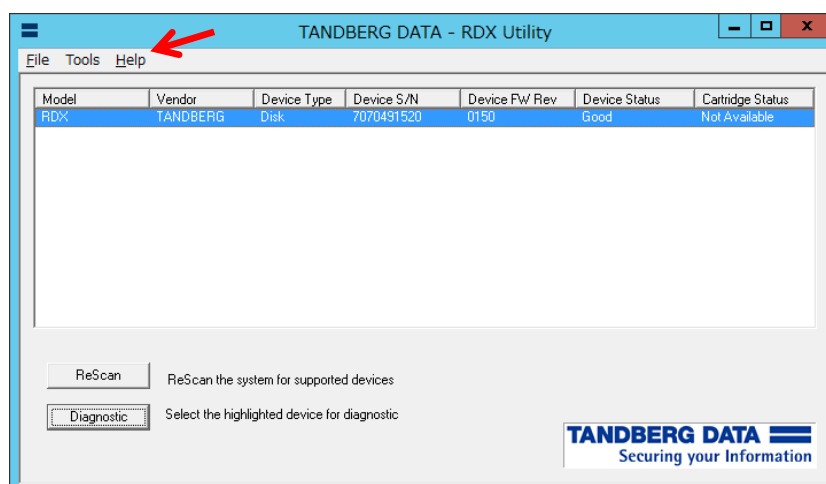


図 4-2-2

図 4-2-2 のツールバーから “Help” → “About Utility..” を選択します。

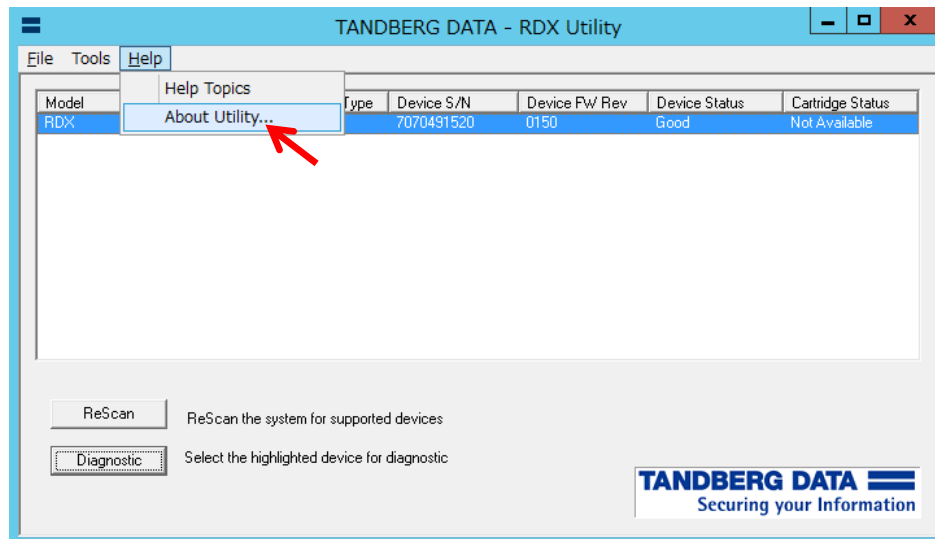


図 4-2-3

“Utility Installer version” が “RDX Utility” を示します（例では 1.54）。

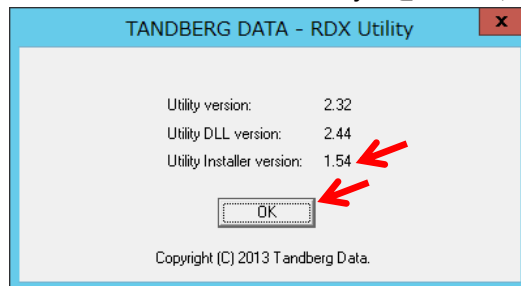


図 4-2-4

確認後、“OK” をクリックして “RDX Utility” を閉じます。
バージョンが 1.57 である場合は、インストール作業は必要ありません。
古い場合は、4-2-2 に進んでください。

4-2-2. RDX Utility のアンインストール

図 4-2-1 で “Uninstall RDX tools” を起動します。次の画面で “はい” をクリックします

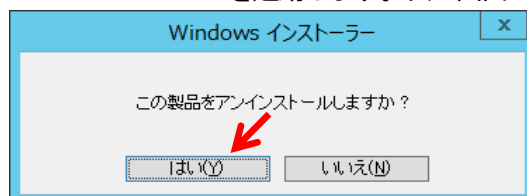


図 4-2-5

次の画面でアンインストールするバージョン（例は1.54）を確認し、“OK” をクリックします。

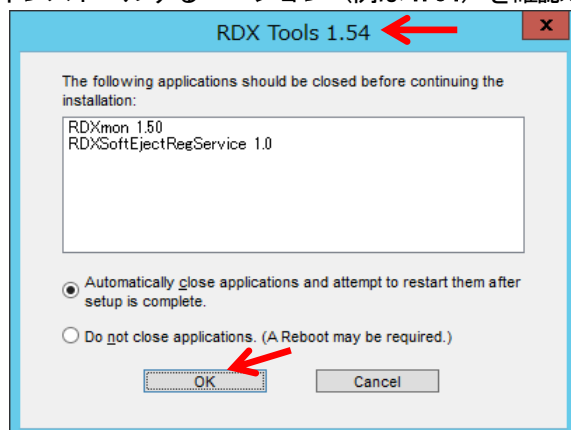


図 4-2-6

アンインストールが開始されます。

1 分以内に完了し、アプリの一覧から“RDX Utility”と“Uninstall RDX tools”が削除されます。

4-2-3. RDX Utility 1.57 のインストール

必要部材の“RDX Utility-1.57”ディレクトリを開き、“setup.exe” ファイルをクリックします。

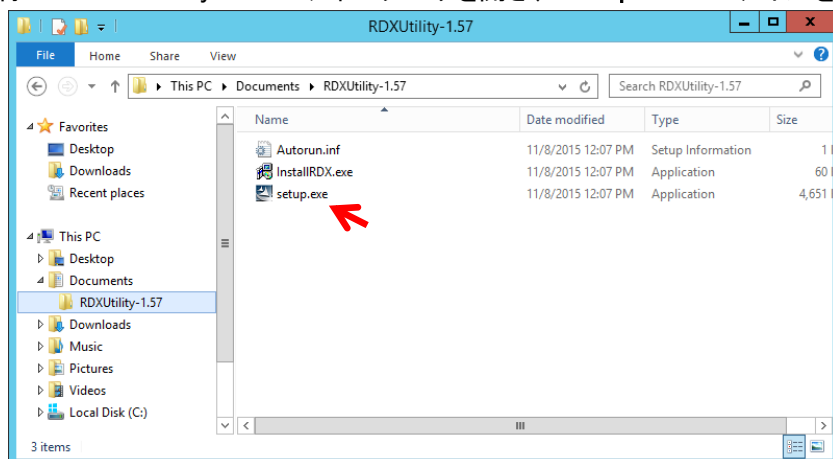


図 4-2-7

次のようにインストールウィザードが起動されます。“Next” をクリックします。

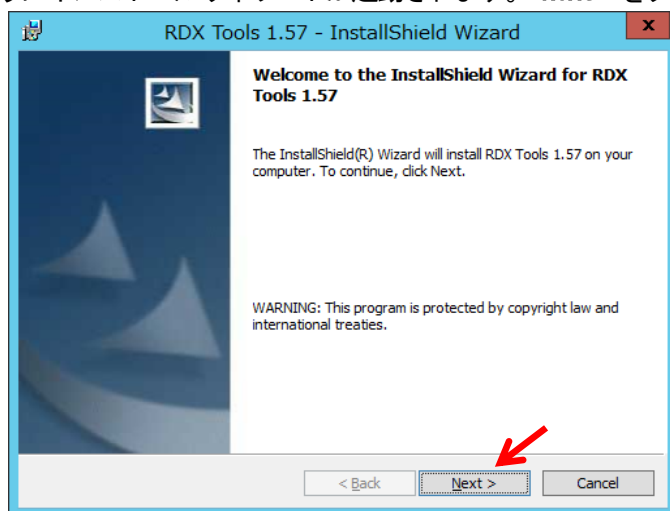


図 4-2-8

“User Name” 欄を設定して “Next” をクリックします。

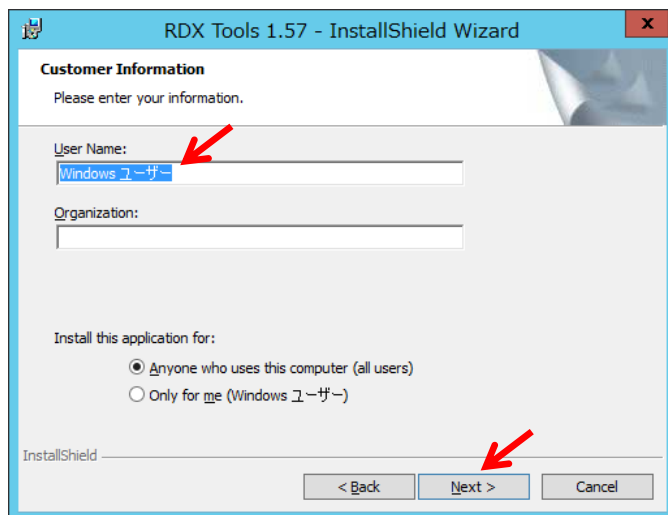


図 4-2-9

インストールディレクトリを確認（変更する場合は、「Change」をクリック）して、“Next” をクリックします。

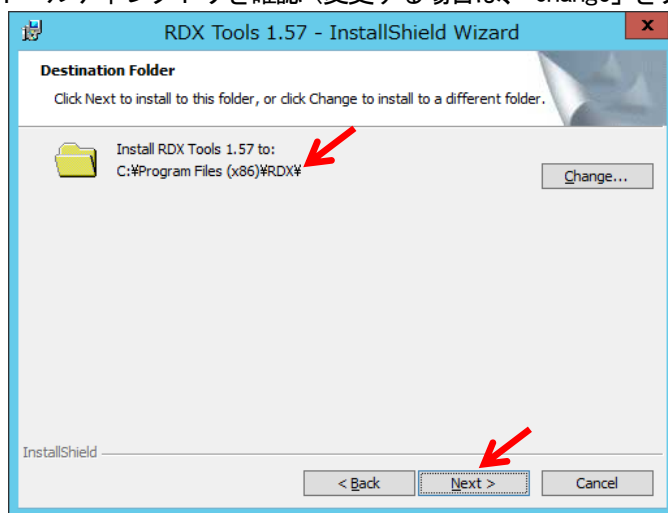


図 4-2-10

“Install” をクリックします。

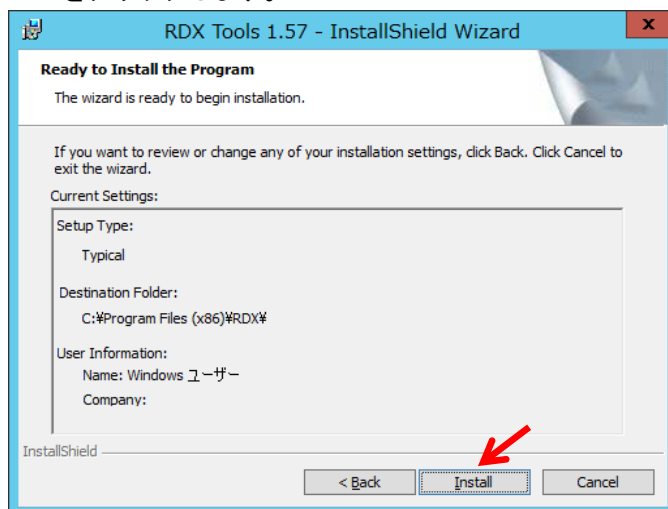


図 4-2-11

インストールが開始されます。

1 分以内で完了し、次のように表示されます。“Finish” をクリックします。

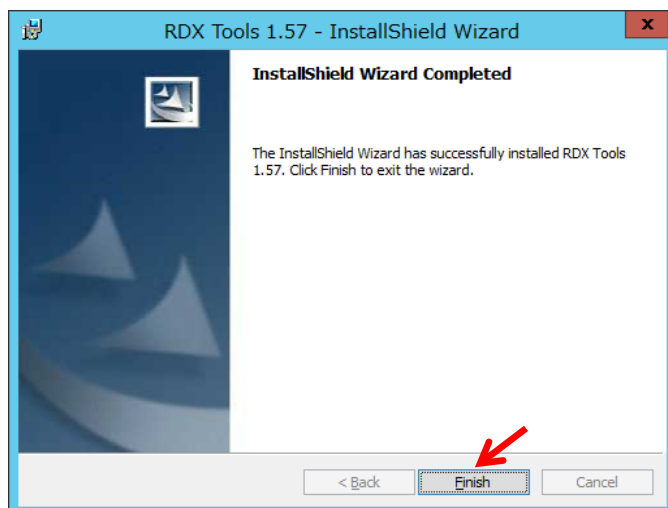


図 4-2-12

システムの再起動が要求されます。“Yes” をクリックします。

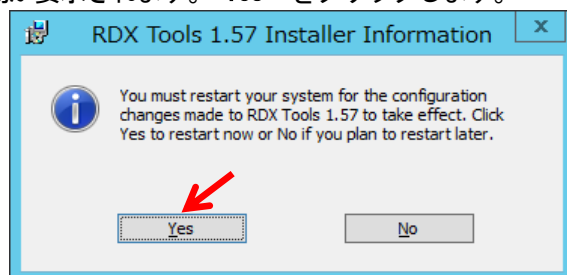


図 4-2-13

再起動完了後、アプリの一覧に“RDX Utility”と“Uninstall RDX tools”が追加されます。

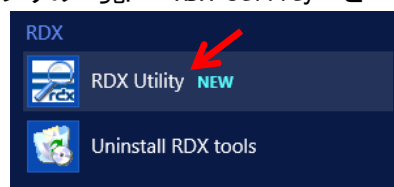


図 4-2-14

“RDX Utility” を起動して、ツールバーから“Help” → “About Utility..” を選択します。次のように“Utility Installer version”が“1.57”と表示されます。

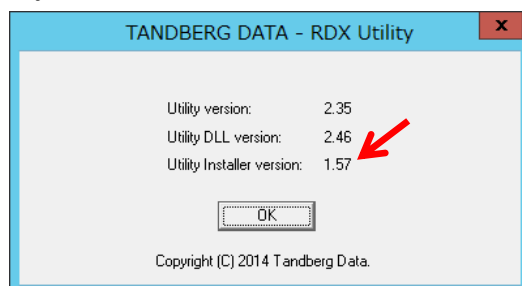


図 4-2-15

以上で作業は終了です。